



2025年8月5日

各 位

会 社 名 市光工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 ヴィラット クリストフ
(コード：7244、東証プライム)
問合せ先 経営企画室長 久野 友徳
(TEL. 0463-96-1442)

合併会社に関する合併契約締結のお知らせ

市光工業株式会社（以下、「市光工業」または「当社」）は、TATA AUTOCOMP SYSTEMS LIMITED（以下、「TACO」）と、インドにおいて50：50の合併会社（以下、「JVC」）を設立することを決議し、合併契約を締結しましたのでお知らせいたします。

JVCは、ヴァレオが61.08%を所有する東京証券取引所上場企業である市光工業と、インド有数の産業コングロマリットであるタタ・グループ傘下の自動車部品部門であるTACOが合併会社を設立することで、急成長するインド自動車市場に対応します。TACOと市光は、必要な法的承認および規制当局の同意の取得を条件として、Valeo India Private LimitedのValeo Lighting Systems（以下「VLS」）事業を買収する最終契約締結に向けて協議中です。

なお、本件は適時開示基準に該当しないため、開示事項および開示内容を一部省略しております。

1. 合併会社設立の目的・理由

市光工業は、ものづくりに深く根ざした企業として、120年以上にわたり世界中のお客様に照明ソリューションを提供することでお客様の満足を追求して発展を続けています。その経験と専門知識を生かし、市光工業はインドで新たな事業パートナーのTACOと力を合わせ、国際展開の新たなステージに入ります。

インドにおける合併会社の設立により、市光工業は、自動車部品メーカーとしての優れた歴史に、現在Valeo India Private Limitedが所有しているVLS事業を加え、さらにインドの産業界で強固な地位を築いているタタ・グループ傘下のパートナーとの連携により、成長著しいインド市場に参入することが可能となります。

市光工業は、このチェンナイの事業拠点およびTACOの現地ネットワークとビジネス・ノウハウ、そしてヴァレオ・グループのイノベーション能力のシナジー効果により、この新しく有望な地域で発展できると判断しました。

2. 合併会社の概要

(1) 名称	未定	
(2) 所在地	インド	
(3) 代表者氏名	未定	
(4) 事業内容	照明製品の設計、開発、製造、供給、アフターマーケット製品の販売および関連事業	
(5) 出資比率	市光工業: 50%、TACO: 50%	
(6) 設立予定日	現時点で未定	
(7) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	当社の持分法適用会社となる予定です
	人的関係	当社の役員及び従業員が当該会社の役員を兼務する予定です
	取引関係	技術支援契約を締結する等、開発、生産、品質管理に至る全面支援を行う予定です

3. 合併相手先の概要

(1) 名称	Tata AutoComp Systems Limited	
(2) 所在地	TACO House, Damle Path, Off Law College Road, Erandwane, Pune 411004, India	
(3) 代表者の役職・氏名	Mr. Arvind Goel	
(4) 事業内容	自動車部品の製造・販売	
(5) 設立年	1995年	
(6) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません
	人的関係	該当事項はありません
	取引関係	該当事項はありません

4. 主な日程

- (1) 合併契約締結 : 2025年8月
- (2) 事業買収契約締結 : 2025年9月(予定)
- (3) 合併会社設立 : 現時点で未定
- (4) 事業開始日 : 現時点で未定

(注)上記日程は、国内外の競争法当局によるクリアランス、その他の法令上必要となる関係当局の許認可等の内容により変更される可能性があります。

5. 今後の見通し

2025年12月期の連結通期業績予想および個別業績に与える影響につきましては軽微と見込んでおりますが、今後の状況により業績予想を修正する必要がある場合は、確定次第速やかに開示いたします。

以上